

ふれんど通信

第 39 号

発行 令和 3 年 2 月 28 日 児童養護施設ふれんど

〒348-0047 埼玉県羽生市大字下新郷 666 TEL048-560-5866



着任 1 年を迎えて思う事

施設長 武藤 裕之

児童養護施設ふれんどは、平成 18 年 9 月に開設して今年が 15 周年の年にあたります。そして私は、昨年 1 月に着任して 1 年 2 か月になります。着実に歴史を積み重ねてきた施設の園長として、新米の私はまだ入り口に立ったところです。引き続き諸先輩方のご指導よろしくお願ひいたします。

さて、今年度は新型コロナウイルスによって世界中が感染の不安と混乱の一年となりました。オリンピックは延期となり、様々なイベントが中止となりました。当施設にとっても、かつて経験した事のない大変な一年となりました。子ども達も外出・外泊・面会の制限など、三密とコロナ対策によるフラストレーションを常に感じている状態が続いている中、子どもたちはよく耐えて頑張ったと感心させられました。また、子ども達と共に過ごし、日々一喜一憂を共有し支え続けた職員には、本当に頭が下がります。園長として、感謝の思いでいっぱいです。

いつの時代も思いがけない出来事や事情によって、家庭で子どもの養育ができなくなる場合があります。コロナ禍の今、子どもをとりまく環境はさらに厳しさを増し、養育困難、虐待通告の急増など少子化にも関わらず社会的養護を必要とする子どもたちは増えています。その子どもたちは、親と離れて暮らす生活が続いたり、生活の場が変わるなど、つらい経験を重ねています。

これからも、私たちは出会った子どもたちの思いに寄り添い、一人ひとりに向き合っていきます。また、施設を巣立っていった子どもたちにも引き続き支援を行い、子どもたちを末永く大切に見守っていきます。あわせて地域の子育て支援にも貢献できる施設を目指し、日々精進していきたいと考えております。

児童養護施設ふれんどは時代の要請に応える施設の将来像を目指し、子どもたちの最善の利益を追求し幸せを願ひ、全職員一つになって努力してまいります。

皆さま方のあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。



<思い出、卒業、進学への抱負>

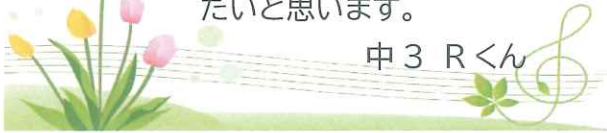
私の中学校の思い出は合唱コンクールです。
実行委員としてしっかりアドバイスが出来ました。
高校へ行ったら競技かるた部に入って頑張りたいです。

中3 Sさん



中学の思い出はスキー学校で友達と一緒に滑ったことがとても楽しかったです。
高校の抱負は大学に入るためもっと勉強したいと思います。

中3 Rくん



小学校の思い出は休み時間、友だちと楽しく話したことです。中学校にいったらサッカー部に入部し、友達と仲良くして生活していきたいです。

小6 Tくん



勉強と部活の両立を頑張りたいです。

高3 Sさん



中学校で楽しかったことは体育祭、合唱コンクール、文化祭、スキー学校です。
高校で頑張りたいことは勉強、部活、資格をたくさん取ることです。

中3 Rくん



中学の思い出はかわいい子が隣の席にいたこと。高校は部活を頑張る。

中3 Sくん



中学は勉強を頑張った。
高校では朝きちんと起きます。

中3 Hくん



小学校の思い出は入学式に雪が降ったこととおにごっこをしたこと、給食でおかわりしたことです。

中学校になったら勉強と部活(テニス)をがんばりたい。

小6 Yさん



小学校の思い出は林間学校でキャンプファイヤーをしたこと。中学生になってがんばりたいことは部活です。卓球部に入って友達と一緒にがんばります。

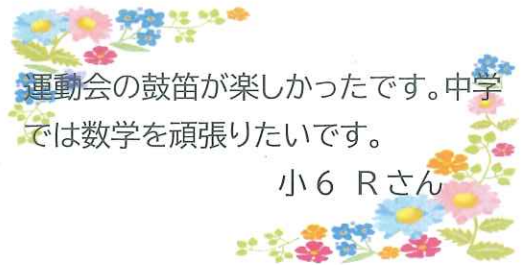
小6 Hくん





遠足が楽しかったです。中学生にな
ったら勉強と運動を頑張ります。

小6 Rさん



運動会の鼓笛が楽しかったです。中学
では数学を頑張りたいです。

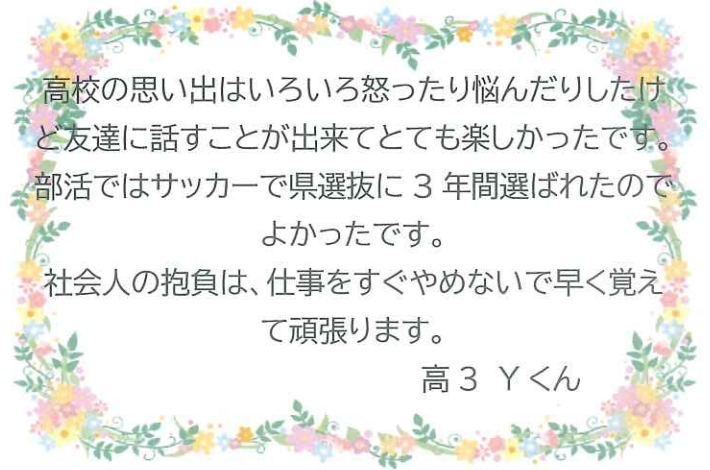
小6 Rさん



部活のみんなやクラスのみんなと他愛のない話をた
くさんしたことが楽しかったです！高校に行ったら勉
強を頑張って将来の夢を叶えます！

なんとっ！そしてっ！さらにっ！青春しまーす！

中3 Rさん



高校の思い出はいろいろ怒ったり悩んだりしたけ
ど友達に話すことが出来てとても楽しかったです。
部活ではサッカーで県選抜に3年間選ばれたので
よかったです。

社会人の抱負は、仕事をすぐやめないで早く覚え
て頑張ります。

高3 Yくん



小学校の思い出は5年生の時に林間学校に行って日光
東照宮で見ざる聞かざる言わざるを見たことと、華嚴
の滝の所でみんなと写真を撮ったことです。

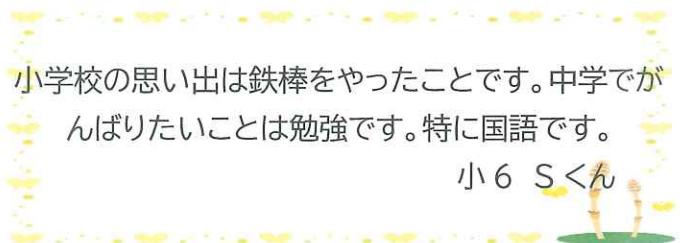
中学校では算数が苦手なので数学の勉強を頑張りたい
です。また、部活や運動も頑張りたいです。

小6 Rさん



中学では大泣きしたけどスキー林間が楽しかつ
た。高校では勉強と部活の両立をさせる。

中3 Mさん



小学校の思い出は鉄棒をやったことです。中学でが
んばりたいことは勉強です。特に国語です。

小6 Sくん

中学校生活の1番の思い出は、中2の宿泊
学習を骨折が治らないまま参加したこと
です。高校ではバイトをしてロードバイクを買
いたいです。

中3 Aくん



中学校生活での思い出はコロナウイルスで学校行
事が全部なくなったことです。

高校で頑張りたいことは高校生活を満喫する事
です。

中3 Sくん



・それぞれの学校生活での思い出 ・進学したらがんばりたいこと
この2つをテーマに考えてもらいました☆

4月から新しい生活が始まるね。楽しみと不安な気持ちでいっぱいだと思うけど
職員はみんな応援しているよ(^)▶

地域小規模児童養護施設あすなろ＊棟外出

12月13日(日)に、子ども達がずっと見たがっていた映画「鬼滅の刃」を観てきました。年中のAちゃんは、長い映画を集中して観られるか少し心配でしたが、心配無用！と言わんばかりに前のめりで食いついて観ていました。

その後は、少し皆で買い物をして、夕食は食べ放題に行きました。みなモリモリ好きな物を食べていましたよ！！

コロナ禍で思うようにいかないことも多いですが、子ども達はがんばってくれています。外出も少し気分転換になってくれていたらうれしいです。いつもありがとう☆

ハ嶋



＊年末・年始行事＊

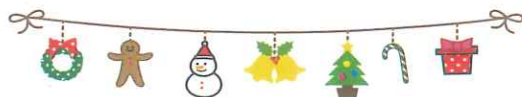


★クリスマス会★

今年のクリスマス会は、コロナ禍の影響もあり、各棟でそれぞれ子ども達と職員が集まり1日を過ごしました。サンタさんからのプレゼントをお互いに見せ合ったり、棟内で宝探しやビンゴをしたり、子ども達と職員が準備していた出し物のDVDを観て楽しみました。

夕食では、いろいろな種類の中から自分が食べたいケーキやお寿司、ピザを選んだり、飲む機会が少ないシャンメリーを開けるのに子どもが戸惑う姿もあつたりと、楽しい時間を共にしました。

いつもと違うクリスマス会でしたが、子ども達が笑顔で過ごしていてよかったです。



☆餅つき・お正月行事☆

今年も無事に餅つき・お正月行事を終えることができました。

餅つきでは、密を避けアルコール消毒を徹底しながら、子ども達が「よいしょ！」と声をかけながら楽しんでお餅をついている姿が見られました。つきたてのお餅はやはり格別でした！



年末年始は、各棟で好きなことをしながら年越しをしました。今年は初詣には行けなかったため、『新春！映画観賞会』を開催しました。職員が年齢別に選んだ映画を、幼児から中高生まで喜んで鑑賞していました。



11月のある日、絵本作家キングコングの西野亮廣さんのスタッフの方からメールをいただき、映画「えんとつ町のプペル」の招待券をクリスマスプレゼントとして寄贈していただけることになりました。子ども達と職員で見に行かせていただいた感想です。ありがとう、西野さん!!☆☆☆☆☆



緊急事態宣言で見に行けないかと思ったけど、見に行けてよかったです。全部見て最後のところがおもしろかったです。また見たいです。

小3 Hくん

プペルが星を見ることができた時に感動しました。夜景がすごくきれいでした。どの世代でも楽しめる映画だと思います。

中2 Mちゃん



この映画を観て1番に感じたことは、「芦田愛菜ちゃんてすごい!」でした。もちろん、内容もすばらしく、途中途中で心に響くセリフはたくさんありましたが、その魅力を何倍にも大きくしているのは、主人公の想いをまっすぐに届けてくれた愛菜ちゃんだなあと感じました。また、映画の内容だけでなく、一緒に観に行った幼児さんが、音楽に合わせてリズムをとったり、悲しい場面では真剣にスクリーンを見つめたりする姿を見て、成長を感じることもできました。チケットをくださった西野さん、ありがとうございました!

D棟職員 櫻井

「人との絆」や「どんなに多くの人から否定されても自身の思いを信じる事」の大切さ等メッセージ性に溢れた映画でした。星空の描写がとてもきれいで感動しました。

見終わった後に、「絵本とこういうところが違ったね」「アントニオ格好よかったね」「バラバラになっちゃって悲しかったね」と一緒に見に行った小学1年生の子が感想を言っており、成長を感じることができました。

F棟職員 島原

かんどうしました。えがきれいだったよ。

小1 Kちゃん



感動した場面は、船で星を見に行った時に、プペル（ゴミ人間）がくずれて、ルビッチが「父ちゃんなんだろ」と言っていたところで、心に残りました。やさしいなと思ったところは、船で空に行く時に、レター15世たちが行かせないようにしていたけど、いじわるしていたアントニア、レベッカ、デニスが船のいかりを取るのを手伝っていたところです。楽しかったです。

小4 Yちゃん

日誌



※毎月、職員会議・自立支援会議を実施
※随時、職員研修を実施

◆12月

5日：新郷第二小 AM 土曜授業
6日：春山幼稚園お楽しみ会
12日：新郷第二小 AM 土曜授業
13日：あすなる棟外出
23日～8日：春山幼稚園冬休み
25日：ふれんどクリスマス会
26日～1/4日：小中学校冬休み
28日：餅つき

◆1月

5日：小中学校始業式
10日：あすなる映画鑑賞
21日：新郷第二小 6年社会科見学
23日：新郷第二小 AM 土曜授業
31日：わかばの会(年中～小6対象園内性教育
グループワーク)

◆2月

13日：新郷第二小 AM 土曜授業
24日：園内事例検討会(C棟)
27日：新郷第二小 AM 土曜授業

◆3月

5日：つぼみの会(園内中3対象スマホ教育)
10日：南中3校外学習
11日：新郷第二小全学年徒歩遠足
15日：中学校卒業式
20日：しらかば行事「テーブルマナー外食」
24日：小学校卒業式
26日：小中学校終了式
卒園・卒業を祝う会
中学生：到達度テスト



いつも温かいご支援ありがとうございます

～寄贈品～

(R2年8月～11月)

(株)かねか苑葬祭、羽生の杜、屋久島東部茶生産組合、山芳製菓(株)、佐川急便(株)東京本社リスクマネージメント課、フードバンク北関東 NPO 法人三松会、大宮アルディージャクラブハウス事業部、羽生地区更生保護女性会、割烹赤坂、(株)和田百貨店、浦和レッズ、全国シャンメリー協同組合、松本牛乳店、飯島桂子、山下正子、小林雅世、石井敏夫、川原朝美、平良京子、平良善幸、尾崎凜、小茂鳥鈴子、岩浅尚子、飯田近夫(敬称略・順不同)



《編集後記》

今年は春が早めにやって来てくれて、暖かい毎日をごさせて感謝です。一方で、地球温暖化の影響でしょうか、雨の日は強風や雷・豪雨など、まるで台風のような天気となるが多かったなど、自然の脅威を改めて体感しています。そんな中子ども達もコロナ禍の不自由な生活にも慣れ、消毒&マスク生活を守りながら、元気いっぱいです。卒業・進学・進級・退所等、それぞれが4月からの新しい生活にちょっとした不安と大きなわくわくに胸ふくらませています。職員はそんな子ども達を引き続き笑顔で支えていきたいと思っています。

担当 矢板・山中